

木谷の風



コミュニティ・スクール推進員 福田 みき

地域の方から学んだこと

【読み語り ほたるの会の皆様 11月10日（金）】

1年生 中元明美さん
「つばさをちょうだい」



2年生 田阪三依さん
「いのちをいただく」



ガラスのつばさがかわいくて、とてもきれいでした。ぼくは、はっぱをつけたいです。

3年生 矢原徳子さん
「密林 きれいなひょうの話」



動物が死なないと人も食べられないから、大切によく噛んで食べないといけないと思いました。動物も命があるから大事にしないといけないです。

ひょうの斑点が変わっていく不思議なお話でした。ひょうは自分の斑点を自慢していました。それが、最後にチョウを斑点にしました。その斑点を身にまもって花のところに歩いて行くのが素敵でした。

4年生 横田さえ子さん
「おにいちゃんはおうちゅうじん」



5年生 三好るみさん
「たにがわのうた」
「それしかないわけないでしょう」



おにいちゃんのことを調べていくお話でした。家族のことをくわしく調べたことなんて無いので、調べるのはおもしろいと思いました。

色々な未来を考えても、違う未来が出てくるかもしれません。だから今を一生けん命に考えたり、学んだり、遊んだりして活動したいです。

6年生 吉田直代さん
「おばあさんのしんぶん」



登場人物や情景によって読み方を工夫されていたのがよかったです。

人物の行動・言動から優しさや思いやりが伝わってきました。

自分だったら、そんな想像はできなかったと思います。そんな生き方がしたいです。

ほたるの会の皆様です。
いつも子供たちが楽しみにしています。とても心に残る絵本を探してくださりありがとうございます。

